

汐風を食べてみませんか。

山の恵みが汐風とともに、海の恵みとなつてやってきました

女性が彩る観光まちづくりチャレンジ事業 ～アジアン・デイ in 五日町商店街～ 開催！

町では、宮城県市町村振興総合補助事業を活用し「女性が彩る観光まちづくりチャレンジ事業」として「女性がうれしい南三陸町へ」をテーマとしたワークショップやセミナーを開催しています。この事業の受講生である地元女性有志が実行委員となり、五日町商店会や地域の方々の協力のもと実践イベントを開催しますので、ご家族お揃いでぜひお越しください。

- 日時 11月6日(土) 午前10時～午後3時
※体験などは各ブースにより時間が異なりますので、ご注意ください。
- 場所 五日町商店街、フレンズ様隣り空き店舗、サト一家具様隣り空き店舗ほか
- 内容 アジアの"文化交流"をテーマに、食やファッション・アートなどのブースを設置します。一部を除き体験・参加型のブースです。
- アジアン体験食堂 (午前11時～午後3時)
中国、韓国、フィリピンそして日本の"女性がうれしい"食の体験メニューを用意します。
- アジアクラフトブース ※昼12時～午後1時昼休み
・中国切り絵の作成体験会 (午前10時～午後3時)
・韓紙(ハンジ)工芸の作成体験会 (午前10時～午後3時)
・繻細工の作成体験会 (午前10時～午後3時)
- 中国茶館 (午前10時～午後3時)
本場中国茶の作法を披露します。また、店内には工芸品や作品が展示され休憩スペースとしても利用できます。
※お茶会1回目: 午前10時～、2回目: 午後1時～
- 抹茶カフェ (午前10時～午後3時) ※昼12時～午後1時昼休み
日本の素晴らしい文化に触れ、静かなたたずまいの中で一息ついてみませんか?
- 衣文化フォトスタジオ (午前10時～午後3時) ※昼12時～午後1時昼休み
チャイナドレス、チマチヨゴリ、アオザイ、浴衣などを試着し記念撮影を行います。撮影した写真は、即日プレゼントします。

海藻おしばワークショップ受講生募集！

町では、海藻の色の秘密を謎解きながら、海や地球環境についても学べる「海藻おしば講座」を開催しており、小中学生を中心に年間約1,000名が受講しています。

今回、この講座をより多くのお客さんに提供する機会を増やすため、講師育成のためのワークショップを開催します。「講師として活躍したい」「地域の魅力を再発見したい」「民宿・ホテルの体験メニューに加えたい」という方はぜひご参加ください。

■ワークショップ開催日程

日時	内容
11/20(土) 10:00～14:00	海藻おしばの実際
12/18(土) 10:00～14:00	海藻おしばの歴史と現状/仕上げ手順
1/15(土) 10:00～14:00	生き物としての海藻/講座運営ワークショップ
2/19(土) 10:00～14:00	オリジナル講座の組み立て/演習
3/19(土) 9:00～14:00	おしば材料ワークショップ/演習

※開始時間の15分前に集合し、昼食は各自で持参してください。

■参加の条件 海藻おしばの講師として活動することを前提に、ワークショップの内容を意欲的に学び、自分なりのおしば講座を開催することを目標にできる方。

※全5回のワークショップすべてに出席できる方を優先します。(定員15名: 先着順)

■受講料(全5回分)

一般参加者 10,000円

観光協会会員及びエコツアーマスター・地域ガイドなどの観光関係者 8,000円

■場所 南三陸町自然環境活用センター

■申し込み方法 所定の申込書に必要事項を記入し、南三陸町観光協会まで申し込みください。

■申込用紙設置場所 南三陸町観光協会、役場産業振興課観光振興係、南三陸町自然環境活用センター

■申し込み締切り 11月12日(金)



庄内の風⁵⁰

友好町の山形県庄内町を紹介する情報コーナー

歌津海山大地交流推進協議会のみなさんとの交流

9月18日(土)、秋晴れのなか歌津海山大地交流推進協議会の皆さん11名が、庄内町を訪れ、漬物工場を視察後、本町の漁業体験(ワカメ養殖)交流事業の参加者等約40名と交流会を開催しました。

庄内町では、庄内町国際交流協会と共催で、毎年南三陸町の伊里前漁港を訪れ、協議会の皆さんに交流事業を受け入れていただいています。いつもお世話になっている協議会の皆さんを、ぜひ庄内町でもてなしたいとの思いから、今回の交流会が企画されました。



今年の7月に南三陸町から「夢大使」の委嘱を受け、大変名誉なことだと思っております。とても良い機会ですので、今回は「在京志津川会」の結成の経緯と近況のご報告をさせていただきます。

在京志津川会は、平成7年に当時の阿部公三町長の力添えで、会長に小森出身の西城勝三郎氏、事務局長に戸倉西戸出身の佐藤勝三郎氏がそれぞれ就き結成されました。会の目的は、「会員相互の親睦」「ふるさと志津川の発展に寄

与する」などで、親睦大会や里帰り親睦大会などを実施してきました。また、東京での親睦大会の翌日には、在京志津川会の役員が町長や商工経済団体の方々と一緒に、国土交通省などへ三陸自動車道建設促進のため陳情活動等も行っていきます。

会員は、東京を中心に神奈川県、埼玉、千葉などの首都圏に住む志津川出身の人たちで、現在900名を超えています。例年、大会の懇親の場では、「ふるさとなまり」が飛び交

い、楽しい時間を過ごしています。そして、磯の香りがするお土産を貰って、来年も会うことを誓い合いながら散会するのが恒例となっています。

今年度は、東京歌津会と合同で日暮里のホテル「ラングウッド」で開催することを決め、いま着々と準備を進めています。来年度は両会を合併し、さらなる活動の充実を図りたいと思っています。

最近、ふるさとへ帰省した際に感じることは、南三陸町へのアクセスがとて良くなつたということです。また、志津川湾を眺めると養殖イカダなどが海一面を覆い、「まさに海を耕している」という実感を持ちました。

今年8月にもお盆で帰省して、久しぶりに甥たちと墓参りをしましたが、無縁仏の墓が集落の皆さんから大切に供養されていました。無縁社会といわれる昨今ですが、心が和み、ふるさとの人心が大変誇らしく思いました。これからも伝統を守ることの尊さを大切にしたいものです。



夢大使
丸山 一太さん
(東京都)

夢大使 リレー通信⁵²

各地で活躍する南三陸町夢大使の皆さんの声をお届けする「夢大使リレー通信」を連載しています。今回は、新メンバーで在京志津川会会長の丸山一太さんです。

在京志津川会